



学校だより

2月号

令和3年2月1日
横浜市善部小学校
校長 福田 美穂

ご家庭のご理解とご協力を

副校長 高嶋 聡

令和3年を迎えて1か月が過ぎました。新型コロナウイルス感染の収束の見通しはまだまだ立たず、緊急事態宣言の解除・継続についても意見が分かれるところです。1年前の2月20日に学校からはじめて「新型コロナウイルス感染症への対応について」というお手紙を配布しましたが、まだその頃は、まさか今のような状況になるとは予想もしていませんでした。あれから1年、様々な状況が変わり、多くの方が新しい日常として受け入れつつも、不安やストレスを抱える日々が続いています。学校でも、手洗いの徹底、校舎内や器具の消毒、朝会や集会のテレビ放送での実施、全員前を向いてお話をしない給食等、6月の学校再開以来様々な対策を継続して行っています。伸び伸びと子どもらしく自由に活動をさせてあげたいと願う教職員にとってもストレスを抱える状況が続いています。さらに2回目の緊急事態宣言を受け、リズム縄跳びやいきいきキッズタイム、お話レンジャーさんの活動等も中止を余儀なくされ、理科の実験や、音楽や体育などの授業でより一層の対策を行っています。何よりも大切な子どもたちの安全、そしてそのご家族の安全のためにも、引き続き対策を続けるとともに、対策を行った上での可能な活動の実施を積極的に行ってまいりたいと思います。学校へのご理解とご協力を引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

さて、このコロナ禍で、各ご家庭での休日の過ごし方や子どもたちの放課後の過ごし方にも変化が出ているのではないかと思います。外出の機会が減ったり、大人数で密になっての遊びがしにくかったり、習い事や運動の機会が減ったりと、今までとは違った生活リズムや楽しむ時間の減少は、子どもたちの心にも影響があるのではないかと思います。

今年度はこれまで、放課後の公園での遊びの中で起きたトラブル等への対応が増えています。友達への嫌がらせや喧嘩、近隣住民への迷惑行為等も起きています。また、地域の方からは、自転車の乗り方が大変危険であるとのご意見をいただいています。学校では、地域での過ごし方や、放課後の公園等での遊びのマナー、自転車の安全な乗り方の指導等を繰り返し行っています。朝会で公園等での遊び方についての話もしました。また、自治会や社会福祉協議会、公園を管理する土木事務所にもご協力をいただいております。保護者の皆様にもぜひご協力をいただき、この機会に一度各ご家庭で放課後の過ごし方等を話題にし、守るべきルールやマナー、気を付けるべきことなどについてお話しいただければと思います。

子どもたちを豊かに成長させていくためには、学校以外での生活もとても大切です。善部小学校の地域は、多くの方が子どもたちを見守り、支えてくださるとても温かい地域です。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。今後も、子どもたちの放課後の遊び方、自転車の乗り方などについて、保護者・地域・学校が協力し合い、より良くしていくことができればと思います。

【給食週間】

(調理員さんへの感謝のメッセージ)



【4年生バレー鑑賞】

(関内ホールにて)



【6年生選挙フォーラム】

(選挙を疑似体験しました)

